「沖縄、ふるさと百選」「交流部門」

認定団体	南風原町農村生活研究会	
認定名	完熟かぼちゃとへちまを活かした 体験交流でふるさとづくり	

市町村名	南風原町
地域名	南風原

認定番号
250326



南風原町農村生活研究会は昭和33年 発足した。近年では地元農産物の活用 方法と普及のため創作料理の研究を通 じ、町内の小中学校の「総合的学習」や クラブ活動、PTAの料理講習会等で紹々 している。他地域・他府県・他国の方 にも南風原町の農産物の紹介を行い にも南風原町でもてなしている。関係や「 手作り料理でもてなしている。関係や「 手作り料理でもてない。「 の指導助言を仰ぎ「粉末カボチマ」を開発したり、「 のチマジャム」を開発したり、「 のチマジャム」を開発したり、「 のチマントで紹介するなど普及に努め 「 でいる。とつくり」に取り組んでいる。

沖縄県知事 仲井眞 弘多 (所管:農林水産部村づくり計画課)

南風原町農村生活研究会

完熟かぼちゃとヘチマを活かした体験交流でふるさとづくり (平成 25年度認定)



南風原町農村生活研究会は昭和33年発足した。当会では「農業振興」と「地産地消」を念頭に置きながら生活改善や農産物加工講習会等を通して会員相互の連絡を密にし、地元農産物の活用方法と普及に努め、関係機関や他団体と連携し、情報・技術の交換会を行い、組織活動の向上に取り組んできた。

地元農産物を活かした創作料理の研究を通じ、若い世代にも取り入れやすいように洋風のレシピの作成や、町内小中学校での食育活動としてクラブ活動やPTAで料理講習会等を行っている。また、文化交流や視察研修で訪れる他県や外国の方にも地元農産物の紹介を行い、手作り料理を通じ交流を行っている。 最近では県やJA等の指導のもと「粉末カボチャ」や「ヘチマジャム」を開発に取り組むほか、生産日本一を誇る特産のヘチマの販売促進活動として、「美瓜(びゅうりー)」を町主催の博覧会や物産展等での食べ方を紹介し普及に努めている。また、南部農林高校食品加工科の学生とともに農産物の加工開発で相互に情報・技術の交流を図っている。

このことから、地域の生業体験を生かし地域内外との交流が積極的に取り組まれていることから交流部門に認定された。











